

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所P-S			
○保護者評価実施期間	令和7年10月20日		～	令和7年11月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36 (利用児童数は37名ですが、きょうだいでの利用があるため36となっています)	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	令和7年10月20日		～	令和7年11月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月17日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人一人の発達や特性に合わせた支援の提供に努めていること。</li> <li>1対1の個別支援や小集団支援など、子ども一人一人に合わせた支援を提供できる体制があること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な支援が提供できるように外部研修の受講、内部研修、事例検討などを実施し、職員の専門性、資質向上に努めています。</li> <li>次の支援につながるように日々の支援を具体的に記録しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の専門性、資質向上のための取り組みを継続していく必要があると考えられます。</li> <li>具体的な記録に基づいたアセスメントと評価を充実させていく必要があると考えられます。</li> <li>こども園等の関係機関との連携を強めていく必要があると考えられます。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎回、活動内容や様子について保護者と話す機会を設定しており、保護者と情報を共有する機会が多くあること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1対1の個別支援は保護者同席でも実施しているため、実際にお子さんに対する支援の様子を見てもらいながら情報の共有ができます。また、必要に応じて家庭等でのかわりについても伝えていきます。</li> <li>保護者の意向を聞き取り、就学時には就学先への情報提供をおこなっています。</li> <li>自己評価の保護者向けの評価表に別途自由記述欄を設けて意見等を聞き取るようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な送迎者が祖父母の場合があり、父母と直接話す機会が少ないこともあるため、メッセージアプリで日々の様子を伝えあうなど、代替手段も検討していく必要があると考えられます。</li> <li>保護者との共有だけでなくこども園等の地域の関係機関との共有もより強めていく必要があると考えられます。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務等の見直しについて職員の意見を反映する機会が多いこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議等、全職員で話し合う機会が多くあり、意見交換をしていく中で合意形成を図り、業務等の見直しをおこなっています。</li> <li>職員一人一人の働きがいや働きやすさにつながる具体的な事柄を聞き取る機会があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も職員間で意見交換をしながら、必要に応じて業務等の見直しをおこなっていきます。</li> <li>左記に記載した職員一人一人の働きがいや働きやすさにつながる具体的な事柄の聞き取りは今期から導入したことのため、実施していく中で適宜見直しをしていきます。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族支援について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族支援について、当事業所では毎回、活動内容や様子について保護者と話す機会を設定しており、そこで情報を共有したり相談に応じたりしています。しかし、アンケートの項目にあるような保護者同士の交流の機会を設けるような保護者支援やきょうだい向けのイベントの開催等によるきょうだい支援は実施していません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当事業所としては家族支援として日々の情報共有や相談援助の実施に重きを置いています。アンケートの項目にある内容について、全利用者に意向を聞き取る機会を設け、その結果に応じて検討していきます。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常災害発生時の対応等、日々の本人支援に関する事柄以外の情報発信について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常災害に関する研修や訓練の情報は書面にまとめ、事業所内に掲示しています。この事業所内に掲示という手段では、自己評価のアンケートにて「わからない」と回答される方の割合が多いため、別の手段での周知が必要と考えられます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡事項がある場合は保護者に直接伝えたり、メッセージアプリを使って伝えたりしているため、研修や訓練の報告についても同様にメッセージアプリを用いた情報発信を検討していく必要があると考えられます。</li> </ul>
3			